

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878

平成二十六年十一月二十一日 本地原保育園年長組 公園で清掃活動



2014/11/21

いつも子供達が遊ぶ公園を
 保育園の年長組
 がゴミ拾いを実施
 しました。
 お菓子の包装紙と
 がスの缶を捨てた
 黄色い袋がゴミの
 量です。
 この公園の中にはタバコの
 吸い殻も捨ててあり
 ました。

十月三十一日文科省
 管の統計数理研究所は
 国民性調査(二〇一三年)
 の結果を公表した。
 日本人の長所を複数回答
 で聞いたところ、親切が対比
 19ポイント増の71%、勤勉が対比
 正し1ポイント増の70%
 いずれも過去最高となった。
 同研究所は東日本大震災
 後、東北の人たちが果敢な対
 応をして見聞した
 コソが結果に表れている
 のではないかと分析して
 いる。

「たいてい人は他人の役に
 立とうとしているから」
 「それとも自分のことだけ
 に気を使ってるから」とも
 聞かせる。他人の役に
 立つの8年調査から9ポ
 イント増の45%
 「真分のことだけはやが
 減の42%で同じ
 質問を始めた七八年
 以降初めて他人の役に
 立とうとした。



2014/11/21

この公園は
 ほとんどの子供が
 小学校の高等子
 年です。
 かん食への身は
 植込の中に捨て
 てしまっています
 す。サカールホル
 も置いてあります
 る、注意。
 今一番心配して
 いるのは
 この保育園の子
 供達が来年以降
 小学校の指導
 はしり、
 やそくれをかせ、



2014/11/21

子供達はゴミ拾いを至るが
 ように競って掃除していた。



2014/11/21

「ゴミ拾いは楽しく禅であり
 静は禅の初歩である。無になれ
 るとしてその無が子供達の
 心を育てるのです。」



2014/11/21